温いこころで
歳末たすけあい運動

年の瀬もせまり、越年に困る家庭を、温い心で助けあう、こころの運動も、十二月一日から全国一せいに行われ、当市でも同情袋による義援金募集を行い、市内の生活困窮世帯五百五十世帯と人員三千人に才末見舞金を贈るたすけあい運動を発しておりますからみなさまのご協力をお願いいたします。

出動に備えて猛訓練中の消防署員

いざ出動！ということのないよう
コタツに網
コンロに注意

農村部のいっせいがすんで、これから火災警戒の時期になりました。今年は、特に次のことをよく守り、火災から人命の被害をなくするよう、お互いに気を

火事の多い時期に

煙突、煙道などの破損したものはすぐ取り換え、また、常によく掃除をする事。可燃性のものからは十五センチ以上離して下さい。石油コンロ・石油ストーブ等の使用中の給油は必ず消火器具は使用後の下さい。各種電気器具は使用後忘れずにスイッチを切って下さい。

（消防署）

巡回文庫はじまる
図書館　新刊書を充実して

当市には校内センターもあり、また旅館では県の養豚経済団地の生産地でもあります。これから、ますます養豚経済団地の生産地でもあります。これから大いに"考える酒屋"の普及奨励にのりだすことになっていますが、市内畜産興協議会（市・農業関組合・生産者代表・農業改良普及事務所・家畜保健衛生所で構成）では、このほど、当市の畜産振興と農業経営の合理化を推進するため農林省農業技術研究所と現地研修の種類からやなる為なかった。と思います。

自動給餌器に吸いつくまるまる肥った子豚だち

人工乳で早期離乳と増産
豚　肉豚　粉飼・固型飼料で効率的
農林省農業研究所に——畜産事情を視察して——

修し、多くの貴重な事例を見聞して来ました。この研究所には当市へ講演にもこられた高橋技官も報告されていた人工乳関係に学会を与えて下さいました。

以下はそのあらましであります。おおよそ①人工乳育成②豚の肥育法③多頭飼育の三つにわけて報告することにいたします。

仔豚用の人工乳の成分

期離乳生後二週間以内）が行われるので、母豚の乳頭以上生れたり、母乳がうまくない場合でも、生れた子豚を育成することが可能であります。その上母体の消耗を防ぐことが出来、従来であれば年二回しか生産できなかったものが二か年で五回生産が

人工乳	水分	粗蛋白質	粗脂肪	可溶無窒素物	粗繊維	粗灰分
特A	10.4%	26.8%	4.2%	40.0%	1.2%	8.4%
A	12.2%	27.6%	6.6%	44.7%	2.0%	6.7%
B	11.2%	22.6%	4.0%	54.8%	2.0%	5.4%

は①の表のとおりであります。

（註）特Aは離乳から生後五日頃まで給与・Aは生後十五日ごろまで・Bは生後三十日ごろまで給与。

人工乳により子豚の早乳頭以上生れたり、母乳がうまくない場合でも、生れた子豚を育成することが可能であります。その上母体の消耗を防ぐことが出来、従来であれば年二回しか生産できなかったものが二か年で五回生産が

②

飼料の種類	90Kgまでの飼料で育てた	90Kgまでの日数
1、固型粉状	225K	135～150日
2、しめす程度	300K	170～180日
3、倍水湯練り	341K	180～200日
4、ドブ飼い	375K	200～240日

の給与状態による発育および飼料効率を見ますと、②の表になります。

この表にみるとおり水分を多くすれば、生産日数が短くなり、また、飼料効率が良くなるので、この②の表のなかの労賃として計算されることがかなり多い。

多頭飼育

従来の養豚は効老婦女でも飼える一～二頭飼育が多く、そのため生産費のなかの労賃として計算されることがかなり多い。

この②の表のなかの労賃として計算されることがかなり多い。

多頭飼育

従来の養豚は効老婦女でも飼える一～二頭飼育が多く、そのため生産費のなかの労賃として計算されることがかなり多い。

この②の表のなかの労賃として計算されることがかなり多い。

消化率は③表のとおりであります。

③

成分 ＼ 人工乳	粗蛋白質	粗脂肪	可溶無窒素物	粗繊維	粗灰分	消化率
カユ状練り	67.2%	59.8%	67.8%	22.1%	17.7%	58.5%
粉状	76.1%	69.4%	93.0%	46.8%	19.6%	74.8%

肉豚の育成あるいは肥育にも粉飼および固型飼料の給与により良い成果を上げていました。飼料

作業の労力を見ますと、また今までの豚の値段は高く、またある時期は低いかと予想されます。

また今までの豚の値段は高く、またある時期は低いかと予想されます。

作業の労力を見ますと、